

コロナ対策 & 働き方改革！ テレワーク導入のポイント

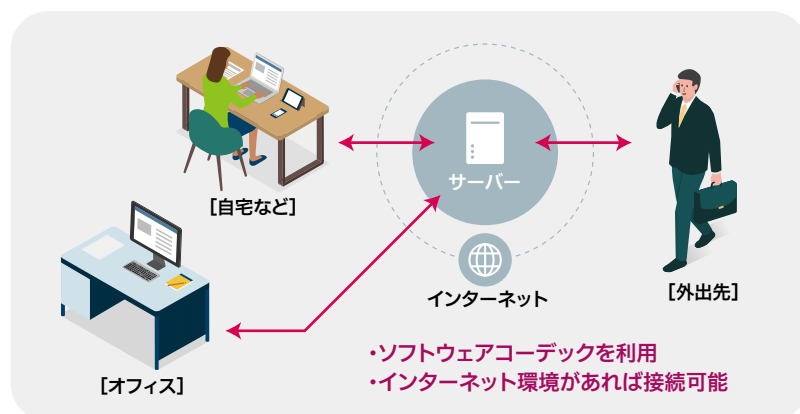
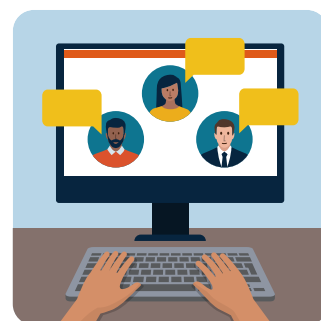
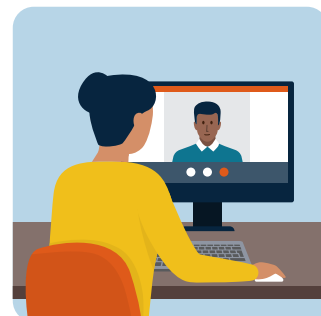
後編

前号では、テレワークの導入のポイントとして、ICT ツール、特に業務用の端末と同じ環境をいかにしてテレワークで実現するか紹介しました。しかし、業務用の端末と同じ環境を用意するだけでは、これまでと同じように業務ができるわけではありません。テレワークをしたことがある人ならば経験があると思いますが、テレワークはコミュニケーションが希薄になり、情報伝達誤りや伝達に時間がかかりがちです。そこでWeb会議、ビジネスチャットなどコミュニケーションを活性化するツールをいかに活用するかが重要になります。

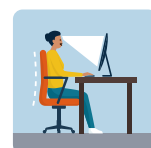
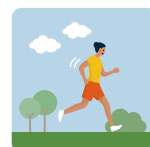
西日本電信電話株式会社京都支店
ビジネス営業部 コーポレートセールス部長
本山 幸治

今回のコロナ禍において、急速に普及したものの1つにWeb会議が挙げられるのではないのでしょうか。仕事だけでなく、プライベートな懇親会にも使われるようになるなど、以前よりも身近なものとして我々の生活に入り込んできています。いくつかあるサービスの基本的な機能は無料で利用することが可能ですが、有料版では制限時間が無制限になる、録画機能が使えるなどの違いがあるので、一度無料版で試用感を確かめたうえで、用途に合わせて有料版の導入を検討してみるとよいでしょう。

Web会議



WEB会議



ビジネスチャット

手軽なコミュニケーションツールとして、始業開始や終業時の連絡など、電話やWeb会議をするほどではないが連絡を取りたいとき、緊急時にいち早く従業員の安否確認やメッセージの読了確認をしたいとき等に活用することができます。主にスマートフォンを用いて利用しますが、スマートフォンを紛失したりするリスクに備え、端末自体に情報が残らないようなサービスもあるので、こちらも用途に合わせてサービスを選択すると良いでしょう。

前号でも紹介したとおり「労務管理をはじめとしたルールの整備」、「執務環境の整備」、「ICT環境の整備」の3つが揃って、ようやくテレワークのスタートラインに立っているという状況です。ICT環境を整えたのに、全くテレワークが浸透しないという時は一度、「労務管理をはじめとしたルールの整備」、「執務環境の整備」もあわせて見直してみると良いかもしれません。

労務管理をはじめとしたルールの整備

「労務管理をはじめとしたルールの整備」について、まずは就業規則といった明確なルールを見直す必要があります。一部企業では通勤定期代の支給を廃止し、社員一人ひとりが勤務時間を柔軟に設定できるようにするなど、就業規則を緩和する取り組みを進めています。また労働災害などにおける適用範囲等も在宅勤務を想定してルールを見直す必要があります。次に、テレワークのできる業務、できない業務を明確化しましょう。そうすることで、テレワークが可能な日、出勤しなければいけない日が明らかになり、勤務計画を立てられます。最後にテレワーク時にあらかじめどんな業務を行うのか、一日の終わりに成果や進捗率をどのように報告・把握するか等、仕事を進めるうえでのマネジメントのルールを定めておくことで、仕事のプロセスや働き様の相互理解を進めることができるようになります。

執務環境の整備

執務環境の整備（特に在宅勤務時）について、自宅の環境だからという理由で従業員に全てを委ねてしまうのではなく、企業側がある程度サポートをしていくことが望ましいです。机や椅子の有無、照明や空調の状況などの環境を確認できるチェックリストを準備して在宅勤務の可否を判断できるようにしましょう。環境がない場合は、執務環境の整備の一環として一定の補助を支給するなどの取り組みを行う企業も出てきています。また、職場でのクラスター発生のリスクや、通勤時における感染のリスクを減らすということであれば、在宅勤務にこだわるのではなく、サテライトオフィスやシェアオフィスを利用するという方法もあります。

ここまで2号に渡ってテレワークに必要な3つのポイントをお伝えしてきました。3つのポイントを押さえたうえで、今後afterコロナ、withコロナに対応してい

く、また中長期的な考え方に沿って働き方改革を進めていくためには、テレワークを一過性、一時的なものとして、当たり前前の働き方として利用していく文化や風土としていくことが大事なことでと考えています。管理者や経営者が率先してテレワークを活用していくこと、「出勤すること」ではなく、「効率的に業務出来ているかどうか」を評価するなど、定着するためには意識や考え方を変えていかなければならないので一朝一夕ではできませんが、継続的に取り組みを進めていくことが肝要です。

